

創立120周年記念事業 実施事業

①創立年の変更、記念イベント、広報活動等

◎創立年の変更、記念ロゴマークの制定

本学の淵源が明治30年に設置された私立岩手病院、医学講習所にあることを確認し、同年を創立年に改めた。

ロゴマーク、スローガンは公募を行い、多数の一般応募作品の中から制定。



誠のあゆみ、未来へつなぐ

◎記念イベントの開催



2015年以降「健康フェス」を実施。「健康」をテーマに、本学が有する「医のちから」、「知のちから」を地域に発信し、教職員・学生・関係機関協力の下、大勢の一般市民が来場。

① 創立年の変更、記念イベント、広報活動等

◎ 広報活動

創立120周年記念
カウントダウンモニュメント&
フラッグ装飾



②記念式典・祝賀会の開催

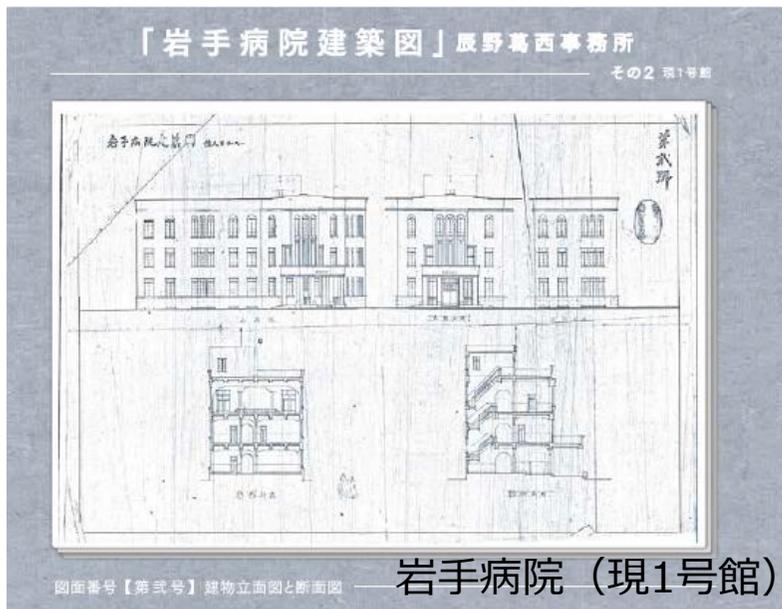
明治30年から数えて創立120年の節目にあたる平成29年4月20日に
挙行（関係者約1500人が参加）



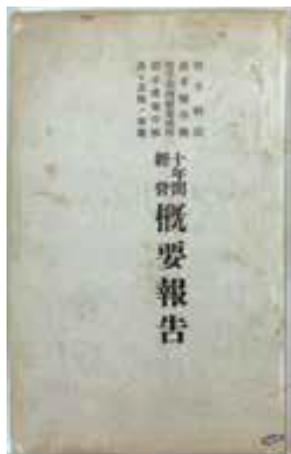
創立120周年記念式典・祝賀会挙行



③歴史資料収集、創立120周年記念誌の編纂



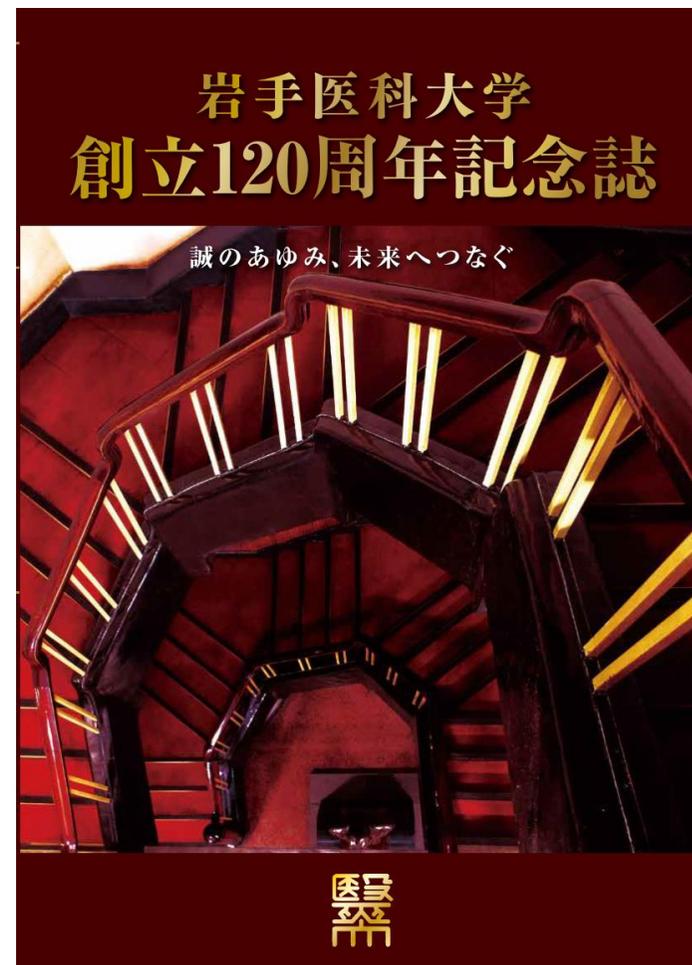
岩手病院（現1号館）の建築図面



「岩手病院 岩手医学校 岩手看護婦養成所
岩手産婆学校 及ヒ其他ノ事業
十年間 概要報告」

著者：三田俊次郎、三浦直道
発行：明治40年(1907)6月30日(岩手県立図書館所蔵)

医育制度の改革により「私立岩手医学校」を閉じるにあたって、過去10年間の運営の概要を岩手県に報告した冊子(22.4cm×15.0cm、全43ページ)。



平成29年4月発刊

④看護学部の開設

平成29年4月開設（入学定員95名、収容定員370名（4年制））



令和2年度末に第一期生を輩出
開設以来、国試合格率は高位を維持



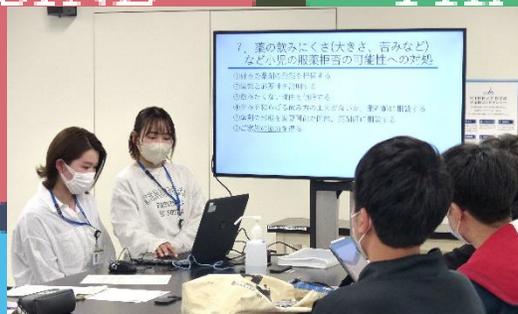
④看護学部の開設

医療系4学部を有する医療系総合大学に発展。新型コロナウイルス流行下においても学部の垣根を越えた連携教育を実践し「チーム医療」を学ぶ



医学部
School of
MEDICINE

薬学部
School of
PHARMACY



4学部連携教育
(4学部合同セミナー等)



歯学部
School of
DENTISTRY

看護学部
School of
NURSING



矢巾附属病院・関連施設



【矢巾附属病院】



【エネルギーセンター】



【トクタヴェール】



【コスモス館（企業誘致）】



【やはばなかよし保育園】



【ホテルルートイン（企業誘致）】

矢巾附属病院



敷地面積	158,800㎡
階 数	地上11階
構 造	柱RC 梁鉄骨造 免震構造
建築面積	約12,600㎡
延床面積	約86,000㎡
最高高さ	50.8m
病床数等	1,000床、手術室20室

矢巾附属病院に整備した医療機器



ハイブリッド手術室・シングルブレイン（4階）



ハイブリッド手術室・術中CT（4階）

矢巾附属病院・関連施設完成後の矢巾キャンパス全景



⑤矢巾附属病院新棟建設・移転、内丸メディカルセンター開設

内丸から矢巾への患者搬送（令和元年9月）



⑤ 矢巾附属病院新棟建設・移転、内丸メディカルセンター開設

令和元年9月 両病院開院



矢巾附属病院



外来棟



歯科医療センター



入院棟

内丸メディカルセンター

令和2年から新型コロナウイルス国内大流行
→県内高度医療最後の砦としての責務を全う。



感染症対策センター



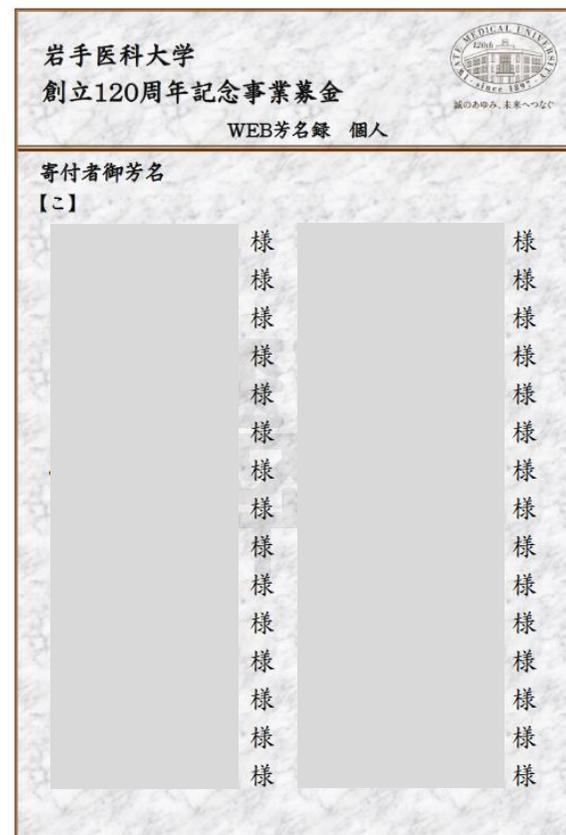
⑥ 創立120周年記念事業募金

顕彰活動

- ◎ 芳名の紹介等：寄付者銘板、WEB芳名録、岩手医科大学報
- ◎ 称号授与、感謝状・記念品の贈呈、学内行事の案内
- ◎ 医療費等の減免、人間ドックの無料利用
- ◎ 提携施設の優待利用、施設等への名称付与



寄付者銘板（附属病院 1 階メイン通路）



WEB芳名録